



田川 玄  
広島市立大学国際学部教授

## 世界の中心/片隅で 家畜とともに生きる人びと アフリカ牧畜民の生きる力

牧畜とは、自然(草木と水)と家畜と移動によって成り立つ生業です。人類は自らが食べられない草木を、ウシ、ヤギ、ヒツジやラクダなどの家畜を介してミルクや肉という食べ物に変え、世界に広がりました。しかし、近代国家によって牧畜民は国家のいうことをきかず保守的で非合理的な人びととして片隅に追いやられました。ここでは、アフリカに住む牧畜民の変化しつつも受け継がれる思想や生き方についてお話しします。

## 現代世界とマイノリティ・多様性

— 叢書『周縁に目を凝らす』から —

目まぐるしく変わる国際社会において、さまざまな現場で「マイノリティ」に関する問題が浮上しています。本事業では、広島市立大学国際学部にも所属する2名の専門家により、「現代世界とマイノリティ・多様性」について、講師それぞれの専門分野から解説します。

司会: 吉江貴文(広島市立大学国際学部准教授)



オンライン開催!



2021.11.20 [SAT] 14:00~16:00

対象:どなたでも

受講料:無料



吉田 晴彦  
広島市立大学国際学部教授

## SDGs時代のマイノリティ その経緯と課題

現代のマイノリティ問題は、近代国民国家というしくみの成立と深く関わってきました。私たちにとってあまりに「常識」となっており、無自覚に陥りがちなこの問題。果たして私たちは何を見落とししてきたのでしょうか。そして、今後それはどのように解決していけばよいのでしょうか。

この講座では、マイノリティ問題の過去から現在にかけての流れを振り返りながら、皆さんと共に考えてみたいと思います。

2021.11.20 [SAT] 14:00~16:00 

Zoomによる **オンライン開催!!**

対象:どなたでも

受講料:無料

## お申し込み

以下の1~3をメール本文に記入のうえ、QRコードもしくは次のメールアドレスに11月15日(月)17時までに電子メールで送信してください。

[festa2021.2005@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:festa2021.2005@pcf.city.hiroshima.jp)



1. 名前(ふりがな)
2. 年代(〇〇歳代)
3. 連絡先(電話番号等)

### ZOOM/ID・パスワードのお知らせ

申込フォームに入力いただいた、メールアドレスにZoomのIDとパスワードを送付します。



<https://mail-to.link/m7/3tsu87>

パソコンからのメール [@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:@pcf.city.hiroshima.jp)を受け取れるよう設定しておいてください。

### ZOOMの入手方法

QRコードもしくはURLからダウンロードしてください。



<https://zoom.us/download>

※Zoom利用や受講に係るインターネット環境等について、個別のサポートはいたしませんので、ご了承ください。

申込締切日 **11.15 [MON] 17:00 まで**

## お問い合わせ

### 講座について

公立大学法人広島市立大学 社会連携センター  
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4-1

TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555  
URL: <http://www.renkei.hiroshima-cu.ac.jp>  
E-mail: [office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp](mailto:office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp)

### 事業について

公益財団法人広島平和文化センター国際交流・協力課  
〒730-0811 広島市中区中島町1-5 (広島国際会議場3階)

TEL:082-242-8879 FAX:082-242-7452  
URL: <http://www.pcf.city.hiroshima.jp/ircd>  
E-mail: [internat@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:internat@pcf.city.hiroshima.jp)

